

平成20年度から、富士市民を対象とした

がんドック検診がスタート!

がんは、富士市の総死亡率の約3割を占めていて、現在も増加傾向にあります。
 そこで市は、一度に複数のがん検診を受診できる「がんドック検診」を導入します。がんの早期発見により、がんによる死亡率の減少を目指します。

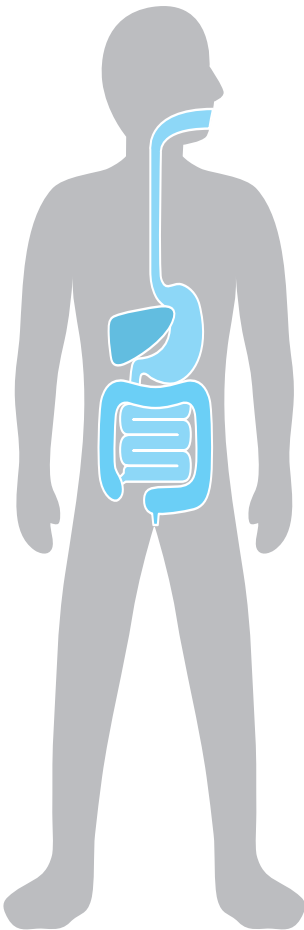
事業内容(特徴)

- 肺がん検診・胃がん検診・大腸がん検診・肝炎ウイルス検診・前立腺がん検診をセットで実施します
- 胃がん検診は、胃内視鏡検査または、胃部レントゲン直接撮影を選択できます
- 35歳～65歳までの5歳刻みの節目の年齢の人、71歳の人を対象に受診を勧奨し、5～6年に1度の「節目検診」とします
- 受診の日時や会場などを選択できるように、市内を3つの地区に分け、合計30か所の医療機関で実施します
- 自己負担額は、かかった費用の2割です。詳しくは、下の表をご覧ください

社会保険など、国民健康保険以外の加入者も対象となります。対象者には、4月下旬にお知らせの通知を郵送します。

検診内容

- 胃がん検診
内視鏡(胃カメラ) 検査または、エックス線直接撮影(バリウム)のどちらかを選択
 - 大腸がん検診
 - 肺がん検診
50歳以上の人のみ喀痰検査を追加
 - 肝炎ウイルス検診
 - 前立腺がん検診
50歳以上の男性のみ
- ※必ずすべての検診を受けていただきます。



受診対象者及び自己負担額

受診対象者	自己負担額	
	胃がん検診が内視鏡検査の場合	胃がん検診がエックス線撮影の場合
35・40・45歳の人	4,800円	4,000円
50・55・60・65歳の女性	5,200円	4,400円
50・55・60・65歳の男性	5,800円	5,000円
71歳の人	無料	無料

※受診対象者は、富士市に住民登録または外国人登録している人です。

※市民税非課税世帯の人や生活保護世帯の人は無料です。

実施期間

平成20年5月～12月下旬

申込方法

①市から、すべての対象者へ検診の案内通知を送ります。

②対象者は、各地区ごとに指定された実施医療機関から選択して、医療機関に直接予約をします。

③予約した各医療機関から、必要書類が郵送されます。

申込受付定員

2500人

※定員になり次第、申し込みを締め切ります。早目に予約してください。

問い合わせ

健康対策課

TEL (64) 8992
FAX (64) 7172

実施医療機関、検診内容、鎮静剤の使用の有無など